

平成29年度推薦入学試験

筑波大学 人間学群障害科学類

「小論文」問題

試験実施日 平成28年11月29日（火）

実施時間 10:00～12:00

【解答上の注意】

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子1部、解答用紙4枚、下書き用紙4枚が配布されていることを確認しなさい。不備があるときは手を挙げなさい。
3. 解答には指定された解答用紙をそれぞれ使用しなさい。下書き用紙に記入された内容は採点の対象とはなりません。解答する際に十分注意しなさい。
4. 「始め」の合図があったら、4枚の解答用紙の所定の欄に、氏名と受験番号を忘れずに記入しなさい。
5. 問題冊子は表紙を除いて6ページまであります。
6. 質問のある場合や気分の悪くなった場合には、手を挙げなさい。

【解答用紙回収時の注意】

1. 終了の合図があったら直ちに筆記用具を置きなさい。
2. 4枚の解答用紙を問題番号順に重ねなさい。重ねたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

平成29年度推薦入学試験 筑波大学 人間学群障害科学類 「小論文」問題

次の英文1と英文2は、「災害に際して家族が子どもにどのように対応すべきか」について述べたものです。英文1は主として災害発生後の対応、英文2は災害発生前の対応について述べられています。英文1と英文2を読んで、問題1から問題3に日本語で答えなさい。

問題1 英文1について、次の問題に答えなさい。

- (1) 下線部(ア)を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部(イ)を日本語に訳しなさい。
- (3) 下線部(ウ)を日本語に訳しなさい。

問題2 英文2の要点を200字以内で説明しなさい。

問題3 英文1と英文2の内容をふまえ、もし子どもに何らかの障害がある場合、災害発生前、発生後にどのようなことに注意する必要があるかについて、障害の例(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、知的障害、発達障害など)を一つあげ、あなたの考えを述べなさい(800字以内)。

〔英文1〕

[The following area contains a large, faint, and illegible watermark or bleed-through from the reverse side of the page, which is not part of the original document content.]

...
...

...

...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

...

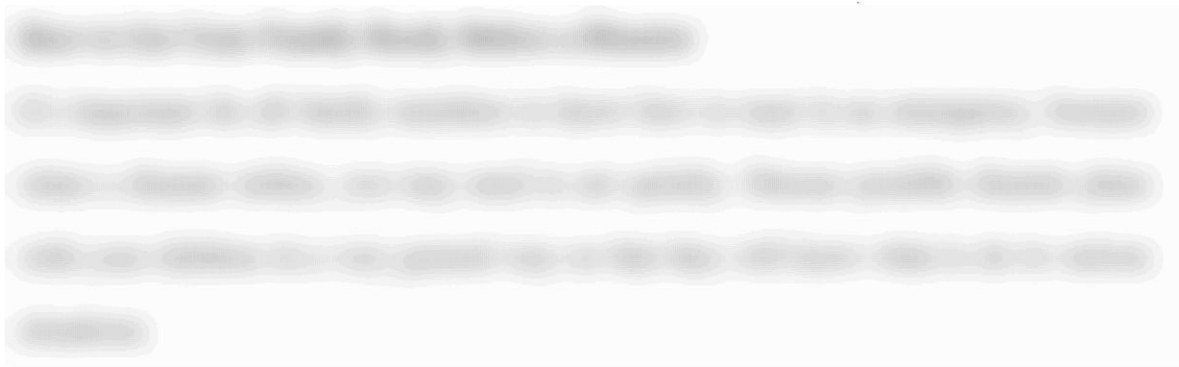
...
...
...
...
...

...

...
...
...



〔英文2〕





出典 : healthychildren.org “Getting Your Family Prepared for a Disaster”
<https://www.healthychildren.org/English/safety-prevention/at-home/Pages/Getting-Your-Family-Prepared-for-a-Disaster.aspx> より抜粋、一部改変

注

paramedic : 救急隊員

emergency officials : 緊急事態に対応する職員

overcome : 圧倒する

reassure : 安心させる

undergo : 経験する

obedient : 従順な

nightmare : 悪夢

whine : 弱音をはく

revert : 逆戻りする

bedwetting : おねしょ

traumatic : 外傷的な

detector : 探知機